



桜メール

回覧

2022年3月30日
桜ヶ丘町内会
広報委員会

No. 131

「町内施設の整備工事」

①中央公園トイレのペンキ塗装が完了です。



②北口バス停前の側溝がきれいに直りました。



③壊れたU字溝を改修しました。



④こもれば池フェンス改修工事が完了です。
倒木によるフェンス破損部分



⑤歩道の整備工事が完了しました。



「ボランティア活動のご紹介」

桜ヶ丘農園同好会有志の皆さんが県社会福祉協議会
に同好会が育てた大根約200本を寄贈されました。
県内の子ども食堂で利用して頂けるそうです。



「1年を振り返って」各役員からのメッセージをお届けします



会長・副会長

副会長 2班 前波誠郎

◎活動内容として

- ・桜まつり準備に桜プロジェクトと一緒に作業させて頂きました。桜まつりはコロナ禍でも好評であり、他地区からの見学もありました。
- ・建築協定委員会窓口（メンバー福田会長・北脇副会長・辻理事長） 21年度：5件（4件施工済み・次年度1件施工予定）

◎副会長の反省と個人の思い出

- ・建築会社との折衝業務は不動産業界の話も聞き勉強させて頂きました。個人的にも役に立ちました。
- ・役員メンバーの結束力が高くスムーズにはかどりました。福田会長のいつも言われているコミュニケーション力です。

◎町内の皆様へ

- ・42年間お世話になりました。家庭の都合で東京に引っ越しさせて頂きます。長い間お世話になりました。感謝一杯です。
- ・最後に桜ヶ丘町内の益々発展と高齢者・若者世帯の融合性の町になることをお祈り申し上げます。

町内会長 4班 福田昌甫

日頃は町内会活動に多大のご支援を賜りましてありがとうございます。
コロナ禍で多くの行事が中止という厳しい状況でしたが、町内会の皆様や本部役員会並びに班長の皆様のご協力により、何とか無事に1年を終えることが出来ました。心から感謝申し上げます。

限られた範囲での活動でしたが、町民の皆様のコミュニケーションを深めるために、4月より『桜まつり』『鯉のぼり』『春・秋の大掃除』『あいさつ運動』『敬老の日の記念品のお届け』『防災訓練』や『どんど焼き』などを桜プロジェクトなどのご支援をいただきながら実施致しました。

さらには、草津市役所の支援を受け『環境整備』に積極的にチャレンジしました。12月には従来から臭いや個室の狭さの面で改善要望が強かった桜ヶ丘会館のトイレを大幅に改修しました。「減速」などの交通標識の設置や「防災倉庫」の新設など安心・安全な街づくりにも努めました。その他、『会則』や『班長ファイル』の改定について、プロジェクトを結成して細部にわたって検討を実施しました。

ところで、2期4年務めさせていただきました町内会長職を4月で卒業させていただくことになりました。これまでのご支援、ご協力に対しまして厚くお礼を申し上げますと共に、新会長へのご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

結びに、コロナウイルスの1日も早い終息を祈念しますとともに、町内会員皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り致しましてお礼の言葉とさせていただきます。いろいろとありがとうございました。

注)北脇副会長は環境衛生委員長との兼務のため、メッセージは環境衛生委員会欄に載せています。

副会長 18班 中村典子

寒かった冬が過ぎ、やっと穏やかな春の日差しが出てきました。
令和3年度の副会長を務めさせて頂きました。本当に会長、町内会役員の皆様、桜プロジェクトの皆様、町内会の皆様にサポート頂き、1年が無事に過ぎたと感謝しています。

副会長として、町内会の役割を再認識するとともに、コロナの影響で、夏祭りやスポーツ大会など、ほとんどの行事が中止になり、町ぐるみで一緒に楽しむ機会が少なくなっているからこそ、改めて「町内会」の必要性を肌で感じた1年でもありました。「共助」「自助」の大切さを学び貴重な体験をさせて頂きました事、そしてサポートして下さった町内会の皆様に感謝しています。住みやすい桜ヶ丘をこれからも応援していきたいと思います。深謝



会計

会計委員長 27班 村田憲司

過ぎ去ってみると、あっという間の一年でした。正直、やっと慣れた頃に来期の会計に引き継ぐことになり、その引継ぎ資料の作成に年初から四苦八苦していた自分がある感じです。会計を担当してみて町内会の事情が一番良く分かるような気がします。

今年もコロナの影響で夏祭りや主な行事が中止となりましたが、現会長が四年目という事もあり、会館トイレの改修や会則の改訂など町内会の改善に積極的に取り組まれた年でもあったと思います。できれば会計の業務を少しでも簡素化し、標準化したいと思っていましたが、まだ道半ばでしょうか。末筆ですが、小口会計や本部役員などご協力いただいた方々に感謝申し上げます。

総務委員長 30班 浴村謙一

私自身、町内会行政に携わるのが初めてであったため、何も解らないままスタートしましたが、今年も続いたコロナ禍の中、広報はじめ、安心バトン、ゴミ袋チケット、敬老記念品等の配布には、総務のメンバーだけでなく、役員や班長の皆さんのご協力のお陰で、ほぼスムーズに実施することができました。また、町内会会則、桜ヶ丘会館運営規定、班長ファイルの変更やトイレ改修にもプロジェクトメンバーの方にご協力頂き無事完了することができました。町内会組織の要として、総務の役割を上手く熟せたかどうかは分かりませんが、“グッドチームワークで行きましょい！”を合言葉に総務全員で活動出来たことは大変嬉しく思っています。役員並びに班長の皆さん、この1年間のご協力、大変ありがとうございました。



総務委員会

防災防犯委員長 26班 小山和彦

当初は、従来の活動計画を習うつもりでしたが、活動を始めると実践的な対象が多く確認され、そちらにシフトしました。

防犯については、特に問題があるとも思われず、防災を中心にすえました。そう言いつつ町内の速度対策や、バス停ベンチの老朽化等のご指摘があり、積極的に対応してきました。

防災については、回覧板等で周知しつつ、防災倉庫の新設により今後の長期的防災活動の端緒となるのではと思います。また、会則等検討会で町内規格の不整合やもれを改善できたことは、桜ヶ丘にとっては画期的だったと思います。

総合的に考えると、防災は特に長い目線で見ることが必要であり、1年の任期では不足だと思います。専門部会を組織し、長期的視野で活動することを考えた方が良いと思いますが今後の検討に委ねます。1年間ありがとうございました。



防災防犯委員会

副会長・環境衛生委員長 11班 北脇文夫

令和三年もコロナ禍が終息せず、町内活動の集団活動は大きく規制されました。国内においては、オリンピックが無観客で、町内会も夏祭りや他の集団活動が中止になりました。たった一人の保菌者から世界中の人に感染し現状に至っています。これは史上始まって以来の出来事で、感染の恐ろしさに思い知らされました。

その中において、私たち九人の環境衛生委員も感染防止の対策を守りながら春と秋の大掃除や草刈り、剪定、花いっぱい運動で苗植え付けや水やりと、町内の皆様に協力頂き、環境美化活動を行い、社会全体が暗い中でも町内は少しでも明るくなるように活動してきました。環境の維持活動は我々健康の維持活動であること信じて、日々を過ごしたいと思っています。



環境衛生委員会



文化厚生体育委員会

文化厚生体育委員長 24班 前野宏二郎

今年度も前年に続きコロナ禍で、残念ながら玉川学区及び町内会での大きな行事をいくつか中止せざるを得ない状況となりました。このような厳しい状況の中ではありますが、地域の皆さまの感染対策のご協力のもと、5月のニュースポーツ、元旦歩こう会、健幸ウォーク、どんど焼き（町内会）などを無事に開催することが出来ました。

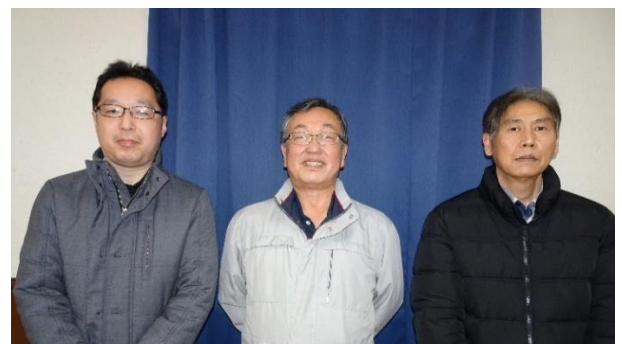
文化厚生体育委員会としての行事運営は少なかったですが、他委員会や町内会の応援に積極的に参加し、地域活動に邁進しました。

文化厚生体育委員会一同、この一年間の皆様方のご協力に感謝しお礼申し上げます。ありがとうございました。

広報委員長 20班 加持芳男

今年度、初めての広報委員長を拝命し時間の制約もある中、会長をはじめ多くの委員のみなさまの協力を頂いて、何とか年度末を迎えることができました。広報としては、桜メールの発行とホームページの充実を主に活動を行いました。特に桜メールの発行については、今年もコロナ禍の影響で町内行事の中止が続きましたが、桜まつり、あいさつ運動、様々な環境美化等々、町内の皆様の元気な活動紹介を中心として年6回の発行に注力しました。

桜ヶ丘町内会も高齢化が進んでいますが、高齢者と働き盛りの若い世代とが手を取り合って、役員と住民の負担軽減に配慮した催しを企画実行されることを切に願う次第です。



広報委員会

※ 各委員のマスクは撮影時のみ外しております。

1年間桜メールの講読ありがとうございました。